

2013年2月。「踊りに行くぜ!!」II
vol.3 仙台公演は、より多くの方にこの
舞台を観て、考えて、味わっていただき
たく、2回公演をいたします。
「今」を生きるカラダ、「今」を刻むダンス
作品を、ぜひご覧ください。

仙台制作 からだとメディア研究室

*
「踊りに行くぜ!!」IIは
“ダンス作品をつくるプロジェクト”です。
何を信じるべきなのか、何が幸せなのか、
揺らぎ見えにくくなっている今、
私たちは、アーティストのつくりだす“作品”
にその答えを求め、重ねあわせよう
としているのではないのでしょうか。
作家が深く試行錯誤した軌跡そのものが
“作品”という形となり、私たちに生きる
力や発想、かけがえのない価値あるもの
として、投げかけてくれます。
“作品”の持つ力は、世界の価値観その
ものに影響を与えることができます。

JCDNは、「踊りに行くぜ!!」IIで“ダンス
作品”の新作づくりに取り組みます。
本プロジェクトでは、抽象的な表現を得
意とする“ダンス”の特性を活かし、
作家の描きたい価値観、あるいは主題を
明確に伝えることのできる“ダンス作品”
の創作を目指します。そのために、それ
ぞれの作家が、テーマ・コンセプトに基
づいた演出・構成・振付をしながら、オリ
ジナルな手法を見出し、作品創作に専念
できるくダンス・イン・レジデンス>を取
り入れた2つのプログラムを用意しまし
た。

作・演出家、作品に必要な構成メンバー
(美術・音楽・映像など)を編成し作品制
作を行うAノダンスプロダクション・サ
ポートプログラム。

振付家、演出家1名が開催地に滞在し、
地元の出演者を募り作品制作を行うBノ
リージョナルダンス・クリエイションプ
ログラム。

ここでつくりだされた6作品は、
札幌・鳥取・仙台・福岡・京都・東京の各
会場を巡回公演します。

他ジャンルのアートでは表現できない
“ダンス作品”の発明をすること。
それが「踊りに行くぜ!!」IIの目的です。
どうぞお立会いください。

全体主催 JCDN

■仙台上演作品

Aプログラム・生島翔・大迫毛太 「真・奇想科学世界ダンサーボーイ」

Bプログラム・村本すみれ「ツグミ」

再演プログラム・うえだななこ「残」

※上演順ではありません。

■日時

2013年2月10日(日) 開演 13:30 / 17:30 (開場は開演の30分前)

※演出の都合上、上演中の人退場はできません。予めご了承ください。

■会場

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア

〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1

tel 022-713-3171

URL <http://www.smt.city.sendai.jp/>

■チケット

一般：前売 2,500円 / 当日 3,000円

学生：前売 1,500円 / 当日 2,000円

■プレイガイド

ローソンチケット [Lコード 28740] / 仙台三越

せんだい演劇工房 10-BOX / 火星の庭 / パルシヨップ (S-PAL1 階)

■お問い合わせ・共催・制作

からだとメディア研究室

〒981-8007 仙台市泉区虹の丘4-12-6

tel 022-375-0068 handy 090-3757-2548 (ちば)

mail sendai_odorini2@yahoo.co.jp

URL http://www.geocities.jp/sendai_odorini2/

■仙台公演協力

せんだい演劇工房 10-BOX



■ネットでのご予約

ダンスオンライン予約サービス JCDNダンスリザーブ <http://dance.jcdn.org/>

「踊りに行くぜ!!」IIのすべてのチケットは、JCDNダンス
リザーブで予約できます。

JCDNアクティブ・サポート・ダンスコミュニティ会員へ
の割引サービスもありますので、ぜひご利用ください。

■全体企画・制作

NPO法人 Japan Contemporary Dance Network (JCDN)

〒600-8092 京都市下京区神明町241 オパス四条503

tel 075-361-4685 fax 075-361-6225 mail jcdn@jcdn.org

URL <http://www.jcdn.org/>

文化庁委託事業「平成24年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

★主催：文化庁 / NPO法人 ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク (JCDN)

★助成：Asahi アサヒグループ西野文化財団 公益財団法人 セゾン文化財団

★協賛：トヨタ自動車株式会社

★協力：Asahi アサヒビール株式会社

各地のダンス・イン・レジデンスの記録、アーティストのブログなど、
日々の作品制作の様子をWEBで紹介しています。

<http://odorini2.jcdn.org>

宣伝写真：大橋翔 デザイン：千葉卓也



2013.2.10 [SUN] 13:30-/17:30-

↓仙台↓
仙台

せんだいメディアテーク
1F オープンスクエア

A 真・奇想科学世界ダンサーボーイ

生島翔・大迫毛太（東京）



撮影：大橋翔

世界創世神話のなかに、「世界巨人」の眼が太陽と月に、手足が山々に、息が風に、血が水に、肉が土になって世界が作られたと語るものが存在する。

それでは、この社会に大量生産される情報や文化や商品の数々は、「世界巨人」のどの部分にあたるのだろうか。私たちはその点に想像力を巡らせて、現代の「世界巨人」と、その体から生まれるダンスを模索したい。宇宙と呼応する巨大な体を浮かび上がらせることにより、本来のつながりを見失った争いだらけの世界に、新たな見立てを提示できるかもしれないからである。現代社会において「世界巨人」の脈動と運動を再認識すること。それがダンサーボーイの使命である。

【作】生島翔、大迫毛太
【演出・ダンス】生島翔
【映像・美術】大迫毛太
【音楽】mmm

【公演地】鳥取 仙台 京都 東京
ダンス・イン・レジデンス@鳥の劇場：鳥取



撮影：検見崎誠

生島翔

イクシマショウ／作・演出・ダンス

1985年生まれ。15歳で単身渡米、ダンスを始める。ニューヨーク大学卒業。2009年、ダンスウェブスカラーシップ選出、カッセル州立劇場とソリスト契約。他にヨッシー・ベルグ、クリスティーン・ドゥ・シュミット、バヴェル・ザスティアック等と踊る。2010年帰国。ダンサー、俳優として活動を行なう。



大迫毛太

オオサコケエタ／作・映像・美術

1985年生まれ。兵庫県宝塚市出身。2007年より、エンターテインメント系の制作会社に勤務し、テレビやWEBの映像を制作する。その他に、さまざまな企画のアイデア出し、美術/音楽制作など幅広く経験。

2010年に転職し、現在フリーランスとして活動中。

mmm

ミーマイモーター／音楽

1987年ほぼ横浜生まれ。1995年より2005年まで海外在住。幼少期からの音楽経験を経て、帰国を機に2006年頃ギターと歌のスタイルを始める。

オルタナティブロックバンド「マリアハト」

埋火の見汐麻衣とのユニット「アニス&ラカンカ」でも活動中。

oono yuukiバンド、王舟バンドでフルートも吹く。

B ツグミ

村本すみれ（東京）



撮影：大橋翔

この作品は、仙台のあらゆる場所で子供からおじいさん、おばあさんまでが、日常の中に隠れる「言葉のないコミュニケーション」を描くダンス映像と、胸につかえていたり、言えないでいることを相手にさらけ出す舞台上での出来事が、混じり合うものです。

“群”や“集団”で生きていくこと、鳥たちが毎年同じ地へ飛び立つこと、長年のパートナーがアレソレで通じ合うこと、人を感じながら身体を意識すること、これらの中に美しさを感じながらも、それとは逆に、自分の思いをぶつけるような激しさや強さに、自由を感じるし、生きていくことを実感させるパワーを感じます。

相手の機微を感じることで、自分をさらけ出すこと。私たちが今、自由になるために。

【作・演出・振付】村本すみれ

【映像】大橋翔

【出演】仙台で一般公募

【映像】川畑えみり 木村まゆみ 熊谷延穂 熊谷美帆 坂野圭子 芝野友里子 鈴木豊子

鈴木瞳 高橋亘 竹内美紀 竹樋秀康 手代木花野 西邑太郎 間中康枝 遊佐みどり

【映像+舞台】菅野光子 土田美代子 沼田益偉 平間文朗 松崎ちよ子 八嶋雅英子

山内直子

【舞台】黒川春子 平吹佳奈 高橋幸介



撮影：金子愛帆

村本すみれ

ムラモトスミレ／演出・振付

「MOKK」代表。舞台スタッフのみで構成され、“劇場機構にとどまらない空間からの発信”を軸としたダンスプロジェクトで、駐車場空間や廃墟に近いビル、アートギャラリー、コンテナボックスなど特異な場で身体表現の可能性を探る実験企画や映像作品製作など、空間が持つ特性を最大限に活かした立体的な演出や日常生活から遠く異境へ導く作品を多角的に追求し続けている。



大橋翔

オオハシショウ／映像

兵庫県生まれ。2004年、De Anza College 映画学科卒業後帰国。映像制作会社を経てフリーの映像撮影活動を行、2006年より写真による作品制作をはじめ、現在東京を拠点に活動が続ける。

<http://ohashisho.com/> <http://ohashisho.com>

再演

うえだななこ（東京）



撮影：高張直樹

「生と死との間で深くねじれてしまった人達の姿を描きたい・・・」その思いで作った去年の札幌公演を終え、私はこんな事を感じ、捉えていた。

必死に生きていながら、死に向かわざるをえない人々の振り絞った生命力、圧倒的なゆるぎない存在感。

残酷な中に見え隠れする こぼれでる命の美しさ、やるせない爆発力・破壊力。

一体どこから？ やりきれない。

そしてもし、この「残」を再演する事ができるのならこの先に進みたいと、ひっそりと、だが強く願っていた。いや、本当は進みたいではなく、ただ何かに近づきたいと願っているのかもしれない。

【作・演出・構成・振付】うえだななこ

【出演】柴田詠子 福田泰子 福村まり うえだななこ

【音提供】Cou & Coco

【初演】「踊りに行くぜ!!!」vol.2 札幌公演 Bプログラム
ダンス・イン・レジデンス@生活支援型文化施設コンカリーニョ



撮影：大橋翔

うえだななこ

ダンサー・振付家。19歳で渡米。紆余曲折10年間の活動を経て帰国。東京在住。日本にとどまらず海外の様々なフェスティバル・劇場等でパフォーマンスを続ける。2009年[ソウル国際振付フェスティバル]でNowon Theater Prize受賞。ソウルにて招聘公演。[世界デルフィック大会 ダンス即興部門]にて銅メダル受賞。輝く未来に参加。2011年自身のプロジェクト[Project七竹堂]をひっそりとスタート。

<http://nanakoueda.com>

「踊りに行くぜ!!!」 II セカンド vol.3